

第4回 shiseido art egg 曾谷朝絵展『鳴る色』

2010年1月8日(金) - 31日(日) 21日間 資生堂ギャラリー (東京銀座資生堂ビル地下1階)



Image Photo

《鳴る色》

2010
Photo: 洲崎一志

この度、資生堂ギャラリーにて2010年1月8日から31日まで、第4回 shiseido art egg 曾谷朝絵展『鳴る色』が開催されます。この展覧会は資生堂が新進アーティストの活動をサポートする公募制プログラム shiseido art egg において、本年度応募者336名の中から選出された3名の入選者、曾谷朝絵、岡本純一、村山悟郎が独自の世界観を資生堂ギャラリーの空間に展開する企画の第一弾となります。

本展『鳴る色』は、《Bathtub》、《air》などの絵画で知られる曾谷朝絵がはじめて手掛ける大規模なペインティング・インスタレーションのシリーズです。作品のキーワードは「色が奏でる音の反響」です。

「色は音を発している。作品を創るとき、一つの色を置くとそれに連鎖して、次の色が生まれる。色と色は反響や増幅を繰り返す。その過程において、ひとつひとつの色からでている音を、私は頭の中ではっきりと聞いている。」と曾谷が述べるように、本展ではこれまで絵画制作を続ける中で感じてきた「色は音を発している」という感覚的な体験をもとに、色彩を感覚した時に脳内に現れる「色と音の間」とでもいべき光景を視覚化しています。

曾谷朝絵は、2009年3月に横浜 ZAIM で行ったライブペインティングや、カッティングシートとビニールシートを用いて古い建造物の窓をキャンバスにしたたてたインスタレーションの経験から、ダイナミックな色彩で音を視覚化した空間構成のアイデアを得たといいます。本展では、資生堂ギャラリーの深みのある空間の中に、大小さまざまな波紋状に切り抜かれた様々な色のビニールシートとカッティングシートのパーツを、天井から螺旋状に吊るしたり、壁や床に幾重にも貼り重ねて、鮮やかな色の波に飲みこまれたような大胆な色彩の空間をつくりだします。空間内にはビニールシートとカッティングシートとアクリル絵具という3種類の素材を組み合わせて使用し、微妙な色彩の表情の違いによって重層的で複雑な視覚効果を生み出しています。透明のビニールに透過する光や、色鮮やかで光沢あるカッティングシートの反射、絵具の物質感やグラデーションなどがそれぞれに響き合い、奏でる音が空間全体にひろがり、反響・増幅しながら壮大な色の和音をつくりだします。色も音も波動体であるという観点から、パーツの形状は波紋を象ったものになっています。波紋状のパーツが無数につながったり、とぎれたりしながら、増殖していくさまは、ギャラリー空間の隅々まで音が広がっていく様子を想起させます。また、これらの波紋のパーツはカッティングシートやビニールシートから切り抜いたものですが、切り抜かれた地の方も意図的に使用されています。このことは、意識外のところから発せられる力を断続的に生み出し、意識 - 無意識、現実 - 非現実といった相反する場所を往復できる浮遊感を作品に与える要素となっています。

「音や光や水に身体を包まれる瞬間は、実際の自分の位置はほとんどずれていないのに、別の世界に入ったような感覚を呼び起こす。」と曾谷朝絵が述べるように、つねに制作の根底には「日常の中にある非日常性」というテーマがあります。本展『鳴る色』では、実際に四方を色に囲まれたダイナミックな空間をつくり出すことで、「色と音の間」に存在する不思議なリアリティを現実空間に再現しています。誰もが個々の世界の中で体験してはいるながらも、誰も目にしたことのない、現実と非現実のあいだの感覚的な世界を曾谷朝絵が表現した壮大な空間にご期待ください。

曾谷朝絵 | ソヤアサエ



Photo : 笠木靖之

1974年神奈川県に生まれ、2006年東京藝術大学大学院にて美術博士号取得。神奈川県在住。在学中から精力的に作品発表を重ね、2001年『第6回昭和シェル石油現代美術賞展』グランプリ、2002年『VOCA展2002』VOCA賞（グランプリ）など数々の賞を受賞して脚光を浴びる。光を色彩に分解したような緻密なグラデーションとダイナミックで現代的な感性をあわせもった作品は、見るものを絵画内に取り込むインスタレーション的要素が特徴的である。代表的な油彩画シリーズである《Bathtub》に続き、《Airport》《水滴》、水彩画の《air》といった新シリーズを次々と発表し高い評判を得る。2003年『こもれび展』（水戸芸術館・茨城）、2005年二人展『ART TODAY 2005』（セゾン現代美術館・長野）、2007年個展『Prism』（西村画廊・東京）に参加。また近年は、大阪・西梅田の商業コンプレックスビル BREEZE BREEZE の壁面の絵画を手掛けたり、企業とのコラボレーションによる商品開発など、絵画制作にとどまらない幅広い分野での活動を展開している。2010年にはソウルのPYO GALLERYでの個展も予定しており、今後の活躍が期待されている。

開催要項

第4回 shiseido art egg 曾谷朝絵展『鳴る色』

会期：2010年1月8日（金） - 1月31日（日）

時間：平日 11:00-19:00 | 日曜・祝祭日 11:00-18:00（月曜休）

入場料：無料

会場：資生堂ギャラリー

104-0061 東京都中央区銀座 8-8-3 東京銀座資生堂ビル地下1階

Tel : 03-3572-3901 | Fax : 03-3572-3951

www.shiseido.co.jp/gallery/html

本展に関するお問い合わせ

104-0061 東京都中央区銀座 7-5-5
株式会社 資生堂 / 企業文化部 / 担当：森本
Tel : 03-3289-2794 | Fax : 03-3289-0543
(10:00 - 17:00 / 土・日・祝休)
miho.morimoto@to.shiseido.co.jp

写真資料請求

資生堂ギャラリー / 担当：大木・大橋
Tel : 03-3572-3901 | Fax : 03-3572-3951
(11:00 - 18:00 / 月曜休)
ayako.ooki@to.shiseido.co.jp
noriko.ohashi@to.shiseido.co.jp

主催：株式会社 資生堂

協力：  AVERY DENNISON

ORAFOL Europe GmbH

ORACAL®

KANEKA

田島テクニカ株式会社

株式会社テクノプロモーション

パニーコルアート株式会社 

(50音順)

写真資料 .1



Image Photo .1 →

《鳴る色》 2010



Image Photo .2 →

《鳴る色》 2010



Image Photo .3 →

《鳴る色》 2010



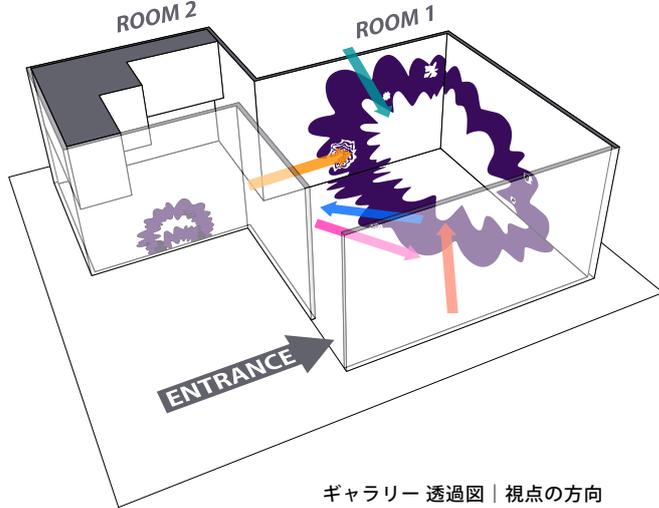
Image Photo .4 →

《鳴る色》 2010



Image Photo .5 →

《鳴る色》 2010



ギャラリー 透過図 | 視点の方向

写真資料 .2



Image Photo .6 / Detail .1

《鳴る色》 2010



Image Photo .7 / Detail .2

《鳴る色》 2010



Image Photo .8 / Detail .3

《鳴る色》 2010



Image Drawing .1

《鳴る色》

2009
watercolor and pen on paper on panel
53×65.5cm

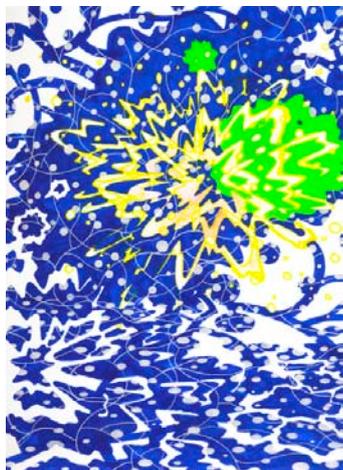


Image Drawing .2

《鳴る色》

2009
pen on paper
34×25cm

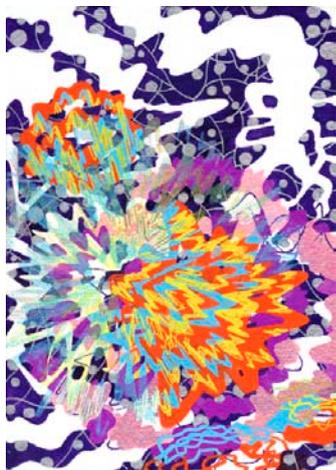


Image Drawing .3

《鳴る色》

2009
pen and pencil on paper on panel
21×15cm



Image Drawing .4

《鳴る色》

2009
pen on paper
35×35cm

過去作品



Works .1 《Bathtub》 2001
oil on cotton on panel
164×226cm
The Dai-ichi Mutual Life Insurance Company.



Works .2 《Circles》 2007
oil on cotton on panel
130×162cm
Private Collection



Works .3
《air》
2008
watercolor on paper
Full Overview 1980×820cm
THE SANKEI BUILDING CO., LTD.



Works .4 《air》 2009
ZAIM, Kanagawa
Photo : ©Nacasa & Partners



Works .5 《Ripples》 2009
acrylic on plastic seat on window
500×200cm
YCC, Kanagawa